



## 27年ぶりの快挙！

# 陸上部（やり投げ）関東大会出場決定

令和元年9月28日（金）～9月30日（日）の3日間、上尾運動公園陸上競技場にて開催されました埼玉県高校陸上競技新人大会（県大会）の「やり投げ競技」において、本校の吉田大輝（2年生本庄市児玉中学出身）君が自己新記録となる「57m95cm」で見事、優勝しました。今大会には、県内4地区（東西南北）の予選会上位12名、計48名のエントリーで争われました。

9月30日（日）午前9時、晴天の秋空の下、予選が始まりました。当日は44名（当日4名欠場）が順次3投ずつの投擲（とうてき）で争い上位8名が決勝に進みます。吉田君は予選で「57m95cm」を投げ1位通過しました。決勝でも他の追隨を許さず、2位に3m以上の差をつけて見事優勝することができました。

「北部大会でいい結果が出せていたので、平常心で臨みました。優勝することができて良かったです。」と吉田君は笑顔で答えてくれました。

吉田君は、中学時代は軟式野球部で投手と外野手の経験がありました。高校入学後、違う種目を経験しようと陸上部に入部しました。入部当初、短距離選手としてスタートしましたが、思うような記録が出せずに悩んでいたところ、顧問の畦田先生のアドバイスでやり投げへ変更しました。

やり投げへの変更は一年前の昨年秋でした。初めての大会は36m、春季大会48m、夏季大会54m、北部大会57mと徐々に記録を伸ばしてきました。今回の優勝を受けて、10月19日（土）、20日（日）千葉県旭市、千葉県総合スポーツセンター東総運動場で行われます「第23回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会」に出場が決定しました。陸上競技での関東大会出場は、寄居高校時代の27年前であり、城北高校では初の快挙となります。10月7日（月）に行われた壮行会でも「多くの皆さんの期待に応えられるよう関東大会でも優勝目指して頑張ります。」と力強い言葉がありました。 「ガンバレ！吉田君！」

